



FUJISOFT

2019年8月14日
富士ソフト株式会社

セキュリティコンテスト「CTF 神奈川」に、問題作成およびオブザーバーで協力

～富士ソフトの技術力で、サイバー犯罪の対処能力の向上をサポート～

富士ソフト株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役 社長執行役員:坂下 智保)は、8月19日(月)に情報セキュリティ大学院大学で開催が予定されている、神奈川サイバー犯罪対策研究会「CTF 神奈川」に、問題作成企業団体の1社として協力いたします。

「CTF 神奈川」は、神奈川県警察、情報セキュリティ大学院大学、特定非営利活動法人 NPO 情報セキュリティフォーラムの主催で開催される、セキュリティの競技会です。産学官、ボランティアの連携強化と、安全・安心なインターネット社会の実現に向けた機運の醸成、サイバー空間の脅威に対する対処機関等の能力の向上を図ることを目的に開催されています。当社をはじめ、サイバーセキュリティに関する最先端の知見を有する学術機関や IT 関連企業等が作成する問題(暗号やネットワーク、その他)を、関東管区内等の各県警察、自治体、学生サイバー防犯ボランティア等が制限時間内の正答数を競います。

富士ソフトは AIS-CRM※を重点分野と位置づけ、その1つとしてセキュリティに注力しております。昨年に引き続き、当社の高いセキュリティ技術を活かした問題の作成でサイバー犯罪の対処能力の向上をサポートするとともに、オブザーバーとして参加者との交流を図ります。さらに当社のセキュリティ技術を向上させ、お客様のセキュリティ支援サービスの強化を進めてまいります。

※AIS-CRM(アイスクリーム): AI、IoT、Security、Cloud、Robot、Mobile & AutoMotive

【神奈川サイバー犯罪対策研究会「CTF 神奈川」について】

開催日: 2019年8月19日(月) 13:00~17:15
場所: 情報セキュリティ大学院大学(横浜市神奈川区)
主催: 神奈川県警察
情報セキュリティ大学院大学
特定非営利活動法人 NPO 情報セキュリティフォーラム
後援: 富士ソフト株式会社
一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター(JC3)
デロイト トーマツ サイバー合同会社

前回の様子:





FUJISOFT

<参考>昨年度の参加団体

警察

神奈川県警察
茨城県警察
栃木県警察
群馬県警察
埼玉県警察
千葉県警察
新潟県警察
山梨県警察
長野県警察
静岡県警察
宮城県警察
愛知県警察
福岡県警察

自治体

神奈川県
横浜市
藤沢市

学生サイバー防犯ボランティア団体

慶應義塾大学
文教大学
横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校

学術機関・民間事業者等 ※問題作成やオブザーバーとして参加

情報セキュリティ大学院大学
一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター
富士ソフト株式会社
マクニカネットワークス株式会社
デロイトトーマツリスクサービス株式会社
株式会社PFU

【富士ソフトのセキュリティサービス】

<https://www.fsi.co.jp/project/s/index.html>

●FUJISOFT Technical Report

昨年度のCTF 神奈川の様子をご紹介 <https://www.fsi.co.jp/blog/909/>

以上

※記載している会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ

■ニュースリリースについて
コーポレートコミュニケーション部
担当/西元・青山
〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3
TEL:050-3000-2735 FAX:03-5209-6085
E-MAIL:mkoho@fsi.co.jp

■サービスについて
営業本部クラウド&ソリューション事業部
セキュリティビジネス推進室
TEL:050-3000-2100
E-MAIL:sec-info@fsi.co.jp